



發行所 警城日新聞社 電話 31,355 番

今日のメモ はじめて庶民に 姓名を許される 明治八年

各校の提案實に二十六項 高校長の協議會 修學旅行の日程延長も決議

縣下高等学校協議會普通部會は去る九日、十日の二日間小高高等学校に於いて三十六校出席の上開會された。先ず加藤議長(安積女子高校長)の開会に於いて挨拶あり、次いで当番校の松原校長(小高)が挨拶として教育委員會指導員横田氏の挨拶後、議長が松原校長(小高)が選出された開会に於いての審議に入つた。

南北朝岩城史

一度は鶴里に歸つたのであろう伊賀盛光は、五月になると再び活動を開始し、雲山城の搦手に攻め寄せたところ、宮方の軍が十八日これを椎葉郡中前寺に撃し、更に二十一日には行方郡安子橋に於て再び軍を合せるとい

白い羽根決まる 石城は百三十万六千

白い羽根赤十字募金委員會は十一日午後一時より日赤福島支部會議室に於いて開かれ役員改選を行つた結果委員長には片平萬吉(信夫)副委員長に田中伸三(白河)全半谷六郎(相馬)全小林七之助(北金津)に決定、次

水産で生徒募集 各中校に呼びかけ

小高浜水産高等学校では昭和二十七年年度入學生募集を發願、近接各中學校には入學案内を發送し、主なる所には提示した。入學案内の内容は概ね次の通り。

寒暖の變動大 二・三月の天氣豫想

春はほど遠い、と小高浜海岸所では二、三月の長期天氣予想を九日次の通り發表した。

魚菜市況 12

【小高浜中央魚菜市場】 大根一八・四〇 丸大根二五・四〇 人参三〇・四〇 馬鈴薯五〇・一六 ねぎ四〇・五五 里いも八〇・一〇〇 油菜一・五〇 四・ごぼう八〇・九〇 さつまいも三〇・四〇 ほうれん草一〇〇・一二 とうもろこし七〇・八五 水菜一・一五 卵八・五〇 九・二〇

深作博士 江名で講演

江名町では十一日より全町民に對して深作博士の講演會が開催され、立花氏を講師に招いて講演會を開いた。

天氣予報 13

【本日】北東の小高浜の風、曇り時々小雨。風速は一時本降りとなり、なほそうだがおそくなつて北西の風と變り回復に向います。

伊賀氏と國魂氏と 高萩精玄 一度は鶴里に歸つたのであろう伊賀盛光は、五月になると再び活動を開始し、雲山城の搦手に攻め寄せたところ、宮方の軍が十八日これを椎葉郡中前寺に撃し、更に二十一日には行方郡安子橋に於て再び軍を合せるとい

伊賀式部三郎殿。宮城に到着した。これは行方にとつても、延元元年の延元二年に相當するものである。宮城に到着した。これは行方にとつても、延元元年の延元二年に相當するものである。

泉治安の會 防犯防火の宣傳 泉治安の會(會長三瓶)が、防犯防火の宣傳を、宮城に到着した。これは行方にとつても、延元元年の延元二年に相當するものである。

魚菜市況 12 【小高浜中央魚菜市場】 大根一八・四〇 丸大根二五・四〇 人参三〇・四〇 馬鈴薯五〇・一六 ねぎ四〇・五五 里いも八〇・一〇〇 油菜一・五〇 四・ごぼう八〇・九〇 さつまいも三〇・四〇 ほうれん草一〇〇・一二 とうもろこし七〇・八五 水菜一・一五 卵八・五〇 九・二〇

天氣予報 13 【本日】北東の小高浜の風、曇り時々小雨。風速は一時本降りとなり、なほそうだがおそくなつて北西の風と變り回復に向います。

深作博士 江名で講演 江名町では十一日より全町民に對して深作博士の講演會が開催され、立花氏を講師に招いて講演會を開いた。

環境に恵まれた閉静な! 電話ですぐお迎えに参ります 小高浜町水素前通り 電話 十二番

久保田醫院 産婦人科 レントゲン 院長 久保田 眞一 副院長 久保田 眞一 助産婦 久保田 眞一 小高浜町(電話二二)

電話新設お知らせ 毎度格別の御引立を賜り厚く御禮申し上げます。この度、左記の通り電話を新設し、一月十八日より通話いたします。何卒、御利用下さるようお願い申し上げます。電話(平) 一三三五一番

江戸前壽司 割烹、仕出し 電話 十二番

町民第一主義の水野町長

また庶民住宅を十戸

三月末には入居可能

昭和二十六年小名浜町型十戸(甲型)は九坪建六、の公営庶民住宅は春原木三郎、二階勝手、便所、田十戸、九月には準人、物置(附)の認可を得たと十月、また先頃は愛宕下と、は既報の如くであつたに二十戸と矢張り、に建築を成し、腐朽舎舎を尻目に水野町長の町民第一主義が如実に実行に示され、今更乍ら住宅難にあえぐ人々から感謝されてゐるが、水野町長は強引に昭和二十六年度公営庶民住宅の追加建築を断じて申請なし、居出来ることなる豫定、豫算百八十五千円で甲

入居者申込受付

湯本町の公営住宅

湯本町役場では公営住宅六戸の入居者申込を十五日午後四時まで受付けている。

湯本町の人口動態

湯本町役場では毎月一日現在で人口調査を行つてゐるが、昨年より一月に入つて九六名が増となつており、二月に入つて更に二九名が増加して、人口(一月)六、八〇二名(前年同月)六、八二二名(前年同月)に増えている。

新聞に對する認識をもつて

湯本支局 星野 寧

十二日本社湯本支局に町の名士と思はれる御仁から地方新聞の價值と新聞の自由とについて御丁寧なる御説を戴いたが、今更地方新聞の價值と使命云々は論じたくもないが、歩あやまつたお考

縣出場者は六名

のど自慢濱通り豫選

平市公営に於ける第五回ののど自慢全國コンクール濱通り予選及びのど花籠は十日午後一時と六時の二回に亘り行われ、決勝の結果優勝者は次の六名に決定、来る二十四日郡山市に於いて開かれる縣下ののど自慢大会の出場権を獲得した。

労組員慰安

「映画の夕」

常磐炭礦労組では十七日、警備会館、十八日湯本自治館に於て午後六時より組合員慰安「映画の夕」を催し、松竹映画「おぼろ」を上映する。尚、労組では二十五日から二十九日まで午後四時から九時までの日程により、弾壓諸法規反対闘争運動について講義を聞き慰安映画を上映する。

町村予算の打合せ(平)

石城地方事務所事務課では本十三日午前九時より全所會議室に於て町村豫算編成打合せ審議會を開いた。

平連青の評議員會

合青年評議員會では十六日午後一時より平市役所會議室に於いて評議員會を開き三月までの事業計画等について協議する。

厄拂を節約

小名浜町町民二十番地米販賣業者丹野正雄さんは厄拂いの費用を節約して金壹千円を十一日小名浜町役場厚生課を経て民生事業助成金に寄附した。

水死体身元判明

第五太陽丸の樽木さん

去る四日江名町向畑二の一番地漁業坂本春吉氏所有底曳漁船第一春日丸(二七トン)が江名沖南東微東二〇哩附近で操業中網に入つた首なし水死体は、調査中であつたが、江名町中之作字長田十二番地漁業吉田喜好氏所有第五太陽丸(二四トン)が昨年三月十三日午後二時四十分豊岡町海磯沖二八七尋立漁場で底曳操業中ロープに足を取られ、海中に墜落行方不明となつた樽木正次郎(當時二一才)と判明した。

遺書を残し

家出(磐崎)

磐崎村下船尾農丹野武雄さん(弟大さん(三七)は肺病で静養中であつたが去る六日夜自殺する旨の遺書を残し家出したため十一日武雄さんは捜索願を平地區署に提出した。

鷄四十羽盗

まる(小名浜)

小名浜町町民訪町藪藪吉田(四四)さん、本月初旬に於て前後五回に亘り白色レグホン三十九羽(二万円相当)を盗まれたとの程小名浜地区署に届け出た。

鮮魚商傷害

で書類送検

小名浜町下港鮮魚商永山高雄(三八)は去る二十五年五月下旬、同業の好間村上好間右衛門(五六)さんと些細な事から口論となり、手拳で殴り全治二週間の傷を負わせたと疑いで十一日平地區署から書類送検。

新聞に對する認識をもつて

湯本支局 星野 寧

總天然色
廿世紀初頭のセント・ルイスに住む一中年流家庭を舞台に愛情と若人達のロマンを描いた心温まる家庭物語

荒木又右衛門
決闘鍵屋の辻


MEET ME IN ST. LOUIS



十四日まで
全映書を震撼させた鬼才黒澤明の名作を得、全スタッフの總力を結集せる東宝映畫の一大豪華巨篇!!
—キャスト—
三船敏郎・片山明彦
志村 喬・津山路子

小名濱 磐城座

軽自動車
自轉車、タダクス
吉田屋商會
小名浜町電話90番



石井病院
小名浜町 電話四七二

外科 内科 性病科
レントゲン科
〔入院隨意〕

かぜとせきなら
同時にとれる
アミロンあり
回虫と十二指腸虫、蟻虫も
同時にとれる虫下しあり
マル中薬房
小名浜町西町 電話一五

